

## 参考人招致（案）について

### 1 参考人候補

- (1) 関西学院大学大学院 教授 小西 砂千夫 氏  
日時 12月17日（木） 13：00～14：40
- (2) 明治大学公共政策大学院 教授 田中 秀明 氏  
日時 11月13日（金） 13：00～14：40

### 2 内容

国及び地方自治体においては、大規模な補正予算措置を講じることにより新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止と社会経済活動の維持等に努めてきたが、このような大規模な財政措置を伴う対策が国及び地方自治体における今後の財政運営に与える影響等について聴き取りを行う。

## 参考人プロフィール

こにし さちお  
小西 砂千夫 氏

関西大学大学院経済学研究科・人間福祉学部教授  
(専門：財政学)

### 【過去に就任した公職】

地方財政審議会専門委員、「地方財政の健全化及び地方債制度の見直しに関する研究会」座長、「地方公会計の活用の促進に関する研究会」座長、「森林吸収源対策税制に関する検討会」座長（いずれも総務省関係）、沖縄振興審議会委員など。

### 【主な著書】

『地方財政改革の政治経済学』（有斐閣、2007年）、『日本の地方財政』（神野直彦と共著、有斐閣、2014年）、『統治と自治の政治経済学』（関西学院大学出版会、2014年）、『社会保障の財政学』（日本経済評論社、2016年）、『日本地方財政史』（有斐閣、2017年）がある。

## 参考人プロフィール

たなか ひであき  
田中 秀明 氏

明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授  
(専門：財政学・社会保障、公共政策、ガバナンス論)

### 【経歴】

東京工業大学工学部卒、同大学院修了。1985年、大蔵省（現財務省）に入省し、予算・財政投融资・自由貿易交渉・中央省庁等改革などに携わる一方、国税庁、内閣官房、内閣府、外務省（在マレーシア日本大使館）などで勤務。また、2003～05年にオーストラリア国立大学、2007～10年に一橋大学経済研究所で教育・研究を行い、2012年より明治大学公共政策大学院教授。国際協力機構（JICA）、経済協力開発機構（OECD）、国際通貨基金（IMF）などのプロジェクトなどにも参画。

### 【主な著書】

『財政規律と予算制度改革：なぜ日本は財政再建に失敗しているか』（日本評論社、2011年）、『日本の財政』（中公新書、2013年）、『財政と民主主義』（共著、日本経済新聞、2017年）、「第2次安倍政権における政策形成過程のガバナンス」（日本行政学会編『年報行政研究』54、2019）、『官僚たちの冬』（小学館新書、2019）がある。